

授業概要

公務員科

科目名	人文科学 I	
担当教員	柳下典之	
対象学生	公務員専攻科1年	
曜日・時間	108コマ 97時間	
授業形態	講義(50%)、グループ学習(30%)、演習(20%)	
科目の概要	<ul style="list-style-type: none"> ・公務員試験で出題される人文科学の範囲のうち、問題を解くために必要な基礎となる重要事項を学習する。 ・上記で学んだ重要事項を使って、実際の試験問題が解けるようになる。 ・現代の国際社会の構造と対立が、どのような歴史や背景の上に成立しているか理解できるようになる。 	
授業の到達目標	<ul style="list-style-type: none"> ・公務員試験に出題される人文科学の範囲のうち、60%の正答率が達成できるようになる。 ・面接試験等で、国際情勢への理解が問われた際に、自分の意見が述べられるようになる。 	
授業方法・学習上注意	<ul style="list-style-type: none"> ・毎回の授業には、予習と復習の課題が用意されているので、課題の提出を怠らないこと。 ・公務員として求められる資質として、積極性と協調性が必要であることを理解して、話し合いには積極的に参加すること。 	
成績評価の方法と基準	<p>考查点50%、授業態度15%、課題等の提出点15%、確認テスト20%</p>	
使用テキスト	<ul style="list-style-type: none"> ・TAC公務員試験・地方初級・国家一般職(高卒者)人文科学テキストおよび問題集 ・教員の準備する講義資料 	
教材・参考文献・図書等	<p>世界史、日本史、地理の高校教科書および資料集、公務員試験の過去問</p>	
授業計画(内容)		コマ数
日本史 古代	(～飛鳥時代、江戸時代までの概要)	2
奈良時代	(律令制と均田制の成立～崩壊)	2
平安時代	(摂関政治の確立～武士の出現)	2
鎌倉時代	(鎌倉幕府の成立～崩壊と産業の変化)	2
室町時代	(室町時代の成立と応仁の乱)	2
戦国時代	(戦国大名の分国統治と信長・秀吉の政策)	2
江戸時代①	(江戸幕府の組織と初期の政治体制)	2
江戸時代②	(江戸の三大改革)	2
江戸時代③	(幕末の政治と薩長の倒幕運動)	2
明治初期	(明治政府の制度と国会開設までの流れ)	2
3つの戦争	(日清・日露・第一次世界大戦と日本の関係)	2
戦前	(大正デモクラシーと軍国主義の拡大)	2
太平洋戦争	(日中戦争～太平洋戦争と日本が降伏するまで)	2
地理 地図と地形	(地図の種類と用途、地形の種類と分類)	2
世界の気候	(気候の分類と分布、土壌の種類)	2
世界の農業	(農業の種類と作物の生産量)	2
世界の工業	(工業の種類と資源の生産量)	2

世界の地誌①	(東南アジアの地理と特色)	2
世界の地誌②	(ヨーロッパの地理と特色)	2
世界の地誌③	(南アメリカ・アフリカ・中東の地理と特色)	2
世界史 古代	(古代ギリシアとローマ、ヨーロッパの時代区分)	2
中世①	(フランク王国の発展と教皇権の成長)	2
中世②	(十字軍と教皇権の衰退)	2
近世①	(ルネサンスと大航海時代)	2
近世②	(宗教改革とキリスト教の分裂)	2
近代①	(絶対王政の確立と各国の対立)	2
近代②	(市民革命～ナポレオンの出現)	2
近代③	(産業革命と近代的国家の成立)	2
現代①	(第一次世界大戦と戦後の協調)	2
現代②	(世界恐慌～第二次世界大戦)	2
中国史①	(秦～隋)	2
中国史②	(唐～明)	2
中国史③	(清～中華人民共和国の成立)	2
イスラム史	(イスラム教の成立～オスマン帝国・ムガル帝国)	2
戦後の世界①	(東南アジアの独立、冷戦構造の成立と終結)	2
戦後の世界②	(パレスチナ問題の誕生～現在)	2
文芸 日本文化史	(縄文～江戸時代までの日本の文化)	3
西洋文化史	(西洋の建築史と美術史)	3
問題演習	問題集や過去問を使った実践演習	30
	合計	108
	授業時数	97.2